

2026年6月1日

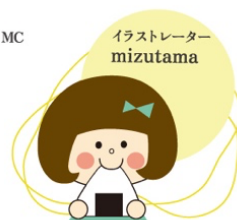
グランプリ賞金 100万円！商品化も！？
サンスタ-文具『第31回 文房具アイデアコンテスト』募集開始
～ 今年のテーマは「えん」～

サンスタ-文具株式会社（本社：東京都台東区／代表取締役社長：吉松幸芳）は、文房具業界で最も歴史あるアイデアコンテスト『第31回 文房具アイデアコンテスト』の募集を2026年6月1日（月）より開始いたしました。今回のテーマは「えん」。つながりの“縁”、調和の“円”、支え合う“援”など、「えん」という言葉から広がる自由な発想の文房具アイデアを募集します。グランプリには賞金100万円を贈呈いたします。ぜひ、素敵なアイデアのご応募をお待ちしております。



『文房具アイデアコンテスト』公式HP：<https://www.sun-star-st.jp/campaign/61/31st/index.html>

昨年に引き続き、安次富 隆（プロダクトデザイナー）、ザリガニワークス（マルチクリエイティブ会社）、KREVA（HIP HOPアーティスト）、R.B.ブッコロー（「有隣堂しか知らない世界」MC）が審査員を務めるほか、新たに mizutama（イラストレーター）を迎え、審査を行います。（敬称略）



※プレスリリース情報は、発表日時点のものです。発表後予告なしに内容が変更されることがありますのでご了承ください。

【『文房具アイデアコンテスト』とは？】

1995年よりサンスター文具株式会社が主催する『文房具アイデアコンテスト』は、文房具業界で最も歴史あるアイデアコンテストです。

新しい文房具について考えることを通し、「創造する楽しさ」を体感していただくことを目的に、年齢や経験、プロ・アマチュアを問わず、幅広いアイデアを募集しています。毎回、多彩なゲスト審査員による審査を実施しており、アイデアそのものの面白さや発想力を大切にしている点も本コンテストの特長です。

2020年度には「グッドデザイン賞」を受賞。創業当初から受け継がれる「企画とアイデアで挑戦し続ける」という想いのもと開催されています。さらに、これまでの活動が評価され、創業者の命日である6月1日は、『アイデアの日』として2007年に日本記念日協会に認定されました。

【募集要項】

■テーマ：「えん」

つながりの“縁” 調和の“円” 支え合う“援”

“炎” “鉛” “遠” “演” “宴” “Yen” “沿” ……

「えん」という2文字には、なんとという広がりがあるのでしょうか。

あなたが想う「えん」な文房具のアイデア、募集します。

■募集期間：

2026年6月1日（月）～9月7日（月）必着

■贈賞内容：

<一般部門>	●グランプリ（1作品） 賞金 100万円 ●優秀賞（4作品） 賞金 10万円
<ジュニア部門> ※中学生以下の方	●グランプリ（1作品） デジタルギフト 10万円分 ●優秀賞（4作品） デジタルギフト 5万円分 + 文房具セット

以下の賞は一般部門とジュニア部門の両方から選出します。

- サンスター文具賞（1作品） 賞金 5万円 + 文房具セット
- 審査員特別賞（5作品） 賞金 5万円 + 審査員セレクト品

※ジュニア部門からの受賞の場合、賞金はデジタルギフトでの贈呈になります。

※該当作品なしの場合もごさいます。

■応募方法：

公式HPよりWEB応募、または応募用紙をプリントアウトし、必要事項をご記入のうえ郵送にてご応募ください。

・公式HP：<https://www.sun-star-st.jp/campaign/61/31st/index.html>

・郵送：〒101-0042

東京都千代田区神田東松下町41-1 H¹O(エイチワンオー) 神田306 (JDN内)

「サンスター文具 第31回 文房具アイデアコンテスト」係

※プレスリリース情報は、発表日時点のものです。発表後予告なしに内容が変更されることがありますのでご了承ください。

SUN-STAR STATIONERY CO., LTD.

■審査発表：

1次審査、2次審査、最終審査を経て各賞を決定し、公式HPにて発表いたします。

- ・2次審査通過作品の発表 ▶ 2026年11月13日（金）
- ・グランプリ及び各受賞作品の発表 ▶ 2027年2月9日（火）

【受賞作品を商品化した「ロクイチブング」シリーズ】

『ロクイチブング』は、「文房具アイデアコンテスト」の受賞作品を商品化したシリーズです。「あったらいいな」と思えるアイデアを実際の商品として展開しており、あなたのアイデアが商品化されるチャンスも！



『ロクイチブング』公式HP：<https://www.sun-star-st.jp/rokuichibungu/>

【アイデアのヒントをご紹介】



「応募したいけれど、なかなかアイデアが思いつかない」という方に向けて、本コンテストのアドバイザーである文具王・高畑正幸氏がアイデア発想のコツをご紹介します。

4つのSTEPに沿って分かりやすく解説しているので、ぜひご参考ください。

サイト URL：<https://www.sun-star-st.jp/campaign/61/31st/hint.html>

【審査員プロフィール】（敬称略）

<審査委員長>

●安次富 隆／プロダクトデザイナー



プロダクトデザイナー。ザートデザイン取締役社長。

多摩美術大学生産デザイン学科プロダクトデザイン専攻教授。昭和医科大学メディカルデザイン研究所所長／教授。

電気製品や日用品・文房具などのデザイン開発のほか、地場産業開発、デザイン教育、デザイン評価など、総合的なデザインアプローチを行っている。2020-2022年グッドデザイン賞審査委員長。

※プレスリリース情報は、発表日時点のものです。発表後予告なしに内容が変更されることがありますのでご了承ください。

<審査員>

●ザリガニワークス／マルチクリエイティブ会社



「コレジャナイロボ」や「自爆ボタン」「土下座ストラップ」「運命のコイン」など、ユーザーの想像力を刺激する玩具の企画開発、デザインを軸にしながら、キャラクターデザイン、作詞やライティングなど、ジャンルにとらわれないコンテンツ制作を広く展開する、武笠太郎、坂本嘉種によるたった二人のマルチクリエイティブ会社。コレジャナイロボは2008年度グッドデザイン賞を受賞。

●KREVA／HIP HOP アーティスト



作詞、作曲、トラックメイク、ラップ、さらにはプロデュースまで、すべて自身で行う。2004年「音色」でソロメジャーデビュー。2ndアルバム『愛・自分博』で、HIP-HOP ソロアーティストとして、史上初のオリコン週間アルバムランキング初登場1位を獲得、アジア人初の『MTV Unplugged』出演を果たしたほか、ブロードウェイミュージカル「ムーラン・ルージュ」、「IN THE HEIGHTS」などの日本語詞を担当、様々なアーティストへの楽曲提供やプロデュースをするなど、多岐にわたり活躍。9月08日は「クレバの日」と日本記念日協会に正式認定されている。緻密な構成と圧倒的なスキルで常に日本の音楽シーンに新たな基準を提示し続けている。

●R.B.ブッコロー／「有隣堂しか知らない世界」MC



好奇心旺盛で素直がとリエのミミズク。カラフルな羽角がチャームポイント。数字を語呂で覚えるのが得意。名前のR.B.は「リアル・ブック」の略で、「真の本」「真の知」を意味していて、ブッコローは「Book (本) +Owl (ミミズク)」から。好きな文具はキリトリングとDASOKU。

●mizutama／イラストレーター



文房具とおやつ好きのイラストレーター。山形県米沢市在住。2005年より消しゴムはんこを作り始めイラストレーターとしても活動し絵本も出版。文房具メーカーとのコラボレーションや著書多数。

<アドバイザー>

●高畑 正幸／文具王



文房具デザイナー・研究評論家。テレビ東京系「TVチャンピオン」全国文房具通選手権を3連覇し「文具王」と呼ばれる。サンスター文具にて13年の商品企画・マーケターを経て独立。文房具の情報サイト「文具のとびら」の編集長を務め、個人でもYouTuberとして文具情報を日々発信している。

【 募集に関するお問い合わせ先 】

サンスター文具株式会社 文房具アイデアコンテスト事務局

TEL : 03-5835-0302 ※月～金曜日(祝日を除く) 9:00～12:00、13:00～17:00